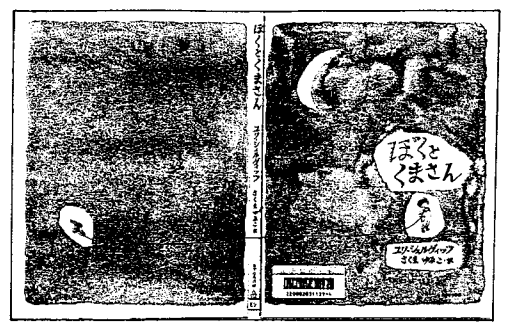


子どもたちといっしょに

「ぼくとくまさん」

ユリ・シュルゲイツ 作
さくま ゆみこ 訳
(あすなろ書房)



くまのぬいぐるみが登場する物語はたくさんあります。みなさんもよく知っている「クマのプーさん」、「くまのパディントン」、「くまのコールテンくん」…。また、世界中にレディバアのコレクターがいたり、博物館があったりと、くまのぬいぐるみは身近で、みんなに愛されていると思います。

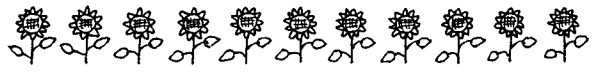
この物語にでてくるくまさんは、男の子にたくさんの友達ができてから遊ばれなくなり寂しい思いをします。

「ぼくのこと もう わすれちゃって、ちょっとあそんでくれないんだもの」男の子はくまさんをぎゅっとだきしめ、それから王冠をさすけます。

「ぼくたち、いつまでもずっと なかましの ともだちだからね。」

きっと、この男の子はおとなになっても「くまさん」と友達でいることでしょう。

友達を大切にしようとする男の子の心あたたまる物語です。



第58回読書会
「点子ちゃんとアントン」
エリヒ・ケストナー 作
高橋 健二 訳
池田香代子 訳
(岩波書店)

日時：8月21日(日) (しろね図書館友の会 1:30～ (しろね図書館 共催)
場所：ルーム2

お金持ちだけど、おちゃめな点子ちゃん(ルーゼ)と、貧しいけれどとてもお母さん思いのアントンの友情物語。とってもユーモラスで、あと味さわやかな物語です。

8月の行事		ブックバス	
3 (水)	絵本のじかん 3:00~		
6 (土)	おはなし会 3:00~	新飯田農公 14:30~15:00	戸石公 15:30~16:00
10 (水)	第27回 絵本のじかん 3:00~		
13 (土)	おはなし会 3:00~		
17 (水)	絵本のじかん 3:00~		
20 (土)	こわ~い おはなし大会 2:30~	新飯田農公 14:30~15:00	戸石公 15:30~16:00
21 (日)	第58回読書会 10:00~		
24 (水)	絵本のじかん 3:00~		
27 (土)	おはなし会 3:00~	大通地C 14:30~15:00	根岸農公 15:30~16:00
28 (日)	非核平和事業 午後1:00~ ラスパックホール		

しろね図書館だより

発行 新潟市立白根図書館
平成17年8月1日

No. 63

ご利用ありがとうございます。
いよいよ夏休みがやって来ました。図書館が、一番にぎわう時です。みなさんに気持ちよく使っていただくために、夏休みの間館内の閲覧席がいっぱいになった時は、学習館2階の1室を学習室として提供しますので、ご協力ください。

7月の

(視察見学 7人)

来館者 ----- 19,221人

貸出冊数 ----- 15,770冊

予約件数 ----- 186件

ブックバス利用者 ----- 693人

ブックバス貸出冊数 ----- 1,562冊

リクエスト情報(しばらくお待ち下さい)

1位・ハリ・ポッターと不死鳥の騎士団 (6名)

2位・今がいちばんいい時よ 電車男

ポケモンをさがせ! 3

ミック8 ファンタジー (2名)

他

夏の終わりのひとときに、
心に残るおはなしを…
■ 非核平和事業 ■

とき 8月28日(日) PM 1:00~
(PM 2:30開場)

ところ 白根学習館 ラスパックホール

内容 (第1部)
広島平和祈念式典
参加中学生報告会

(第2部)
朗読劇「一つの花」上演

平和について一緒に考えてみましょう
主催 新潟市白根支所
新潟市教育委員会

白根教育事務所
問い合わせ しろね図書館

こわ~いおはなし大会

とき 8月20日(土)

- 1回目・2:30~3:00 (赤ちゃん 小さい子)
- 2回目・3:00~3:30 (小さい子)
- 3回目・3:30~4:00 (小学生以上)
- 4回目・4:00~4:30 ()

ところ しろね図書館おはなしのへや

※当日 2:00から図書館のカウンターで整理券を配ります。

各回30人までです。
この日は、各回、違う「おはなし」や「絵本」ばかりです。

暑さもふきとぶこわ~いおはなし!
お父さん、お母さん、おともだちとたのしみにおいでください。

図書館員がおすすめるこの一冊！

「星をさがす本」 林 完次 (角川書店) [一般 443 八]

いよいよ夏本番ですね！だんだんと雲が晴れ、夜空の星が綺麗に輝いて見えるようになってきました。無数の星たちが空には輝いて見えます。

誰でも、小学生のときに理科の授業などで星座や惑星、宇宙の勉強をしたことでしょう。しかし、みなさんが覚えている星座っていったいどのくらいありますか？

一年中見える星や星座としては北極星、北斗七星、カシオペア座・・・ほとんどの人はこの3つは知っているでしょう。ほかから冬のオリオン座などではない」と言う人もいるでしょう。

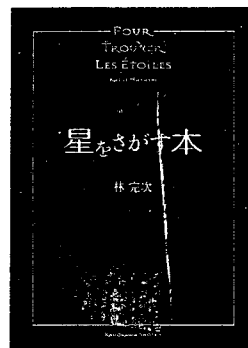
春には乙女座やうしかい座がそり座、こと座が見られること

のどこにあるか探せない人も多
そんなとき、お父さんお母さ
い。子どものためというよりは
きたい。星座を探す本はたくさ
詳しいデータから神話まで書か
星を楽しめます。

星の伝説ですてきだとは思いませんか。とっても有名なのは、織姫と彦星の伝説で、7月7日の七夕の夜に織姫(こと座のベガ)と彦星(わし座のアルタイル)は一年に一度だけ出会うことができるという話。みなさんも知っていますね。ほかにもみずがめ座はゼウスにさらわれた美少年であったとか、ベガス座はメドゥーサの血から誕生したことなどの神話も紹介されています。こういった伝説と星が地球から何万年、何十万年も離れたところで光っていること、また今僕たちの見ている光が実はずっと昔に光っていて今はもう爆発して存在しない星の光なのかもしれないというのも考えるとなんかワクワクしてきませんか。

この夏、子どもたちと星座探しをしてみたいかがでしょう。

(司書 小林友治)



に見つけやすい星座といった
でしょうか。「もっと知って
しかし、それ以外は?・・・
見られて、夏には白鳥座やさ
は知っていても、それらが空
いのではないでしょう。
んにぜひこの本をお勧めした
おとなのかたに読んでいただ
んありますが、この本は星の
れてあり、おとなが十二分に

第57回 読書会

平成17年7月17日(日)

午後1時30分～3時30分

『火車』

宮部みゆき著

(新潮社)

休職中の刑事本間俊介は遠縁の栗坂和也に頼まれ、失踪した栗坂の婚約者、関根彰子を探すことになった。しかし、この女性を捜すうちに、この婚約者はまったくの別人が成り代わっているという奇妙な事件へと発展してしまう。実は、栗坂と婚約していた関根彰子の本当名前は新城喬子という女性で、暗い過去をもっていた。それは、現在世の中に何十、何百とあるクレジットカードに関係した犯罪で、新城喬子はそのクレジットカードで破産していたのだ。たして失踪した新城喬子は見つかるのか。そして、本物の関根彰子はどこへ。

カード社会の陰に潜む人間の生について描かれた作品。山本周五郎賞。

* * 参加者感想 * *

○ 初めて、こういったミステリー作品を読ん

だが、細かいカードの場面が出てきたときにすく読み辛く、難しかった。

○ 婚約者が実は別人で、その別人が別人になりすますなんて本当にできるんだろうか。できるとしたらすごいし、どんな気持ちで生活するんだろう。

○ 登場人物がいろいろ出てくるが、その人の素性をもっと明らかにして踏み込んで書いてもらいたかった。

○ 作者はこの物語を書くときに人物設定はこの人はここまで書くとか構想があっただんじやないか。

○ コンピュータの世界、カードの社会は常に変化している。作者がこの作品を書いたときよりももっと複雑になって機械に依存した社会になっている。だから、キャッシングやクレジットカードは今でももっと簡単にお金を借りられるしどこでもATMがあるから、若い人が陥る落とし穴になっている。

○ キャッシングなどは簡単にお金を借りられるがその代わり取立てから追っかけられる恐ろしさがある。何者からも追っかけられない人生は幸せだ。

○ 借金の返済能力がないと破産宣告がなされるとその借金の補填はどうのようにされるのか。貸した人は目を瞑るしかないのか。

第3回 絵本・物語にでてくるおやつづくり

みんなで本を読んで、おいしいおやつをつくろう！

①「あしながおじさん」のレモンゼリー

②「鏡の国のアリス」のバターつきパンのプティング

とき 8月5日(金) 午後1時～4時 白根学習館2階食工房
対象 小学校1年生～6年生 募集人数 12人(1グループ6人)
参加費 500円(当日徴収)
持ち物 エプロンとバンダナ(三角巾)
申し込み先 しろね図書館 ☎025-372-5510

この本を読んでみたら破産宣告をしたほうがいいと奨励しているみたかった。確かに借金を苦にして死んでしまうよりも手続きをしてもう一度やり直したほうがその人の役に立つと思う。

○ 宮部みゆきの作品は好きで、いろいろ読んでいるが、いつもこの「火車」を勧めている。カードはそのときに金額を払うわけではなく、金銭感覚がなくなる。使いやすいがそれだけに怖い。ドラマとかは普通のOLがきれいでリッチな生活をしていて憧れがあるが、実際問題あれもこれも買うことはできないし、カードを使ってしまう。

○ 登場人物が次から次に出てきてメモをとりながら書き出して図をつくればわかりやすかったかもしれない。

次回の読書会は・・・

世界的に有名な児童文学作家

エーリヒ・ケストナーの

『点字ちゃん』と『アントン』(岩波書店)

8月21日(日) 午後1時30分～3時30分

(小林友治)